

モニタリング結果報告書（平成24年度下半期）

施設	愛川ふれあいの村
指定管理者	東急コミュニティー・国際自然大学校グループ
指定期間	H23. 4. 1 ～ H28. 3. 31
施設所管課	子ども教育支援課（ ）

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえた判定）

**B**

<判定理由>

主催事業実施にあたり、新規の企画にも積極的に取り組んだ結果、前年度比5%増の参加者を確保することができた。  
また、利用者の利便性を考慮し、施設や設備の修繕工事を実施しており、良好な管理運営状況であると判断し、B判定とした。

- A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
- B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
- C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
- D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月9日	11月28日	○	—	○	無	
11月	12月10日	12月18日	○	—	○	無	
12月	1月10日	1月18日	○	—	○	無	
1月	2月9日	2月20日	○	—	○	無	
2月	3月9日	3月15日	○	—	○	無	
3月	4月10日	4月24日	○	—	○	無	

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

	提案内容	実施状況
1	・安全で快適な施設の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理料より前年度の5倍、990万円の費用をかけて諸設備の修繕工事を実施した。</li> <li>・次年度は、体育館屋根の雨漏り修繕工事の実施を予定している。</li> <li>・利用者による宿泊棟清掃について、職員の点検精度を高め、次の利用者が気持ちよく利用できる状態の維持に努めた。</li> <li>・利用者が少なくなる12～3月には職員全員で宿泊棟などの大掃除を実施し、新年度に備えた。</li> </ul>

	提案内容	実施状況
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者サービスの向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村のホームページを通じて空室情報やブログなど、利用に役立つ情報や村の「今」がわかる情報の発信に努めた。</li> <li>・「自然のガイドブック」「活動アクティビティ集」を作成、また周辺施設のパンフレット収集など、利用者の活動をサポートする資料の充実を図った。</li> <li>・少年サッカー団体の利用が多いため、職員が少年サッカー規格のゴール1組を作成するなど、利用者の利便性向上のための工夫を行った。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特色ある主催事業、調査研究、支援事業の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画した事業をすべて実施し、前年度比4.3%増の参加者を確保することができた。</li> <li>・巨大鍋による野外調理やみそ作りなど、新規の企画に挑戦し参加者の好評を得ることができた。</li> <li>・調査研究事業として「あいかわ森のようちえん」を2回実施し、次年度の「森のようちえん全国交流フォーラム」開催への足がかりとすることができた。</li> <li>・支援事業として、大和市適応指導教室とともに「あいかわ森の楽校」を開催し、子どもたちが活動に前向きに取り組む力を育んだ。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との連携の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛川町、厚木市の中学生職場体験、高校生、大学生、社会人のボランティア活動を受け入れた。</li> <li>・愛川町広域避難所に指定されたことにより周辺住民の村への関心が高まり、自治体単位で「紅葉まつり」に参加していただけるなど、地域の行事のひとつとして認知度を上げることができた。</li> <li>・「紅葉まつり」には約1,500名の来場者があり、愛川の自然を満喫する体験を提供できた。</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境への配慮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・枯死樹木を環境整備に活用するほか、小枝、種子等をクラフト材料として利用している。</li> <li>・カエデの種子を模したクラフト「くるくるタネ」を導入し、種子に備わった子孫を残すための機能に着目した学習材料とした。</li> <li>・愛川町の資源ゴミ回収品目の細分化に対応し、ゴミの減量化、再資源化に努めた。</li> <li>・要望の多いトイレの臭気軽減策として酵素消臭剤を導入し、環境にやさしい臭気対策として、次年度にむけて効果の観察を行うこととした。</li> </ul>

#### 4 収支状況

(単位：千円)

		収入額				支出額	収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		
募集時の積算額 (参考)		133,245	3,081	16,221	152,547	152,547	0
予算額	前年度	133,245	3,066	0	136,311	136,311	0
	上半期	68,469	1,534	-	70,003	70,003	0
	下半期	64,776	1,532	-	66,308	66,308	0
	今年度	133,245	2,200	0	135,445	135,445	0
	上半期	66,044	1,400	-	67,444	67,444	0
	下半期	67,201	800	-	68,001	68,001	0
下半期実績額	10月	10,898	74	1,457	12,429	10,634	1,795
	11月	12,345	147	922	13,415	10,748	2,666
	12月	10,598	137	864	11,599	13,047	▲ 1,447
	1月	11,445	73	100	11,619	9,830	1,788
	2月	10,597	197	280	11,075	10,555	520
	3月	11,318	463	498	12,280	13,563	▲ 1,283
	今年度 下半期合計	67,201	1,094	4,123	72,419	68,379	4,039
	前年度 下半期合計	64,776	1,103	4,353	70,233	72,940	▲ 2,707
	対前年度下半期比			③	3.1%	-6.3%	
	参考	今年度 上半期合計	66,044	1,413	7,837	75,294	71,232
今年度 合計		133,245	2,507	11,961	147,714	139,612	8,101

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

#### 収支状況に関する確認等

確認項目	該当	理由等
① 年間予算額における収支差額が0でない	×	該当なし
② 今年度下半期合計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上増減がある	×	該当なし
③ 収入額又は支出額が前年度下半期比で3割以上増減がある	×	該当なし
④ その他特記事項		

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等  
基本協定において、県が負担することとしている修繕費等：100万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期		
下半期	4,515	非常用発電機更新工事
合計	4,515	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

- 1 収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
- 2 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
- 3 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

5 利用状況

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
10月	16,261 人	15,308 人	6.2 %
11月	12,995 人	14,639 人	▲ 11.2 %
12月	3,910 人	4,536 人	▲ 13.8 %
1月	1,328 人	1,370 人	▲ 3.1 %
2月	2,623 人	2,134 人	22.9 %
3月	6,389 人	6,706 人	▲ 4.7 %

	目標利用者数	利用者数	前年同期利用者数	目標対比増減率	前年同期対比増減率
今年度上半期計	87,000 人	89,559 人	85,073 人	3.0 %	5.3 %
今年度下半期計	45,000 人	43,506 人	44,693 人	▲ 3.4 %	▲ 2.7 %
今年度合計	132,000 人	133,065 人	129,766 人	0.9 %	2.6 %

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 今年度下半期の利用者数が前年同期比で1割以上増減	×	該当なし
② 今年度下半期の利用者数が目標利用者数を下回った	○	・降雨、降雪のためグラウンドを利用できない週末が多く、日帰りスポーツ団体の利用キャンセルが多数発生した。 ・平成25年度上期に体育館屋根の雨漏り修繕工事を実施し、屋内競技団体の利用促進を図りたい。
③ その他特記事項		

6 苦情・要望等の状況

受付件数

下半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	392 ( 0 )	392 ( 0 )

(参考)

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	0 ( 0 )	1 ( 1 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	527 ( 0 )	528 ( 1 )

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

分野	概要	対応状況
施設・設備	体育館、宿泊棟などで雨漏りする。	平成25年度上期に体育館屋根の修繕工事を実施する。
	トイレが臭い。洋式トイレが少ない。	酵素消臭剤を導入し効果実験を始めた。設備の不具合が発生し修繕が必要な箇所から順次洋式化工事を実施している。
職員対応		
事業内容		
その他	利用打合せ会での調整がたいへんだ。	各団体が施設を平等に利用していただくための方策としてご理解、ご協力願いたい。

8 事故や不祥事等の発生状況

該当なし

発生日	事故等の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)

9 随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果 (指定管理者の課題の有無等を含む)
( )		
( )		
( )		

10 今期の実績を踏まえた評価、改善策等

主催事業の実施にあたり、新規企画にも挑戦するとともに、「自然のガイドブック」及び「活動アクティビティ集」を作成し参加者へ情報提供するなど、参加者のサービス向上に努めている。今後も、引き続き利用者の増加に向けた取組みを進めるよう指導していきたい。

施設の維持管理については、職員が少年サッカー用ゴールを作成するなど、利用者の利便性向上のための工夫がみられ、引き続き指定管理者と協議しながら対応していきたい。